

金もなく、土地もなく、住まいもない若い夫婦が子供をいっぱい作って楽しく暮らす方法があれば、国家予算を無駄にバラまく事もなく、移民に頼る馬鹿げた政策も不要です。

繰り返しますが、子作り、子育ては都会ではできない。その根拠は子育てをできる環境（家庭）が大都会では若い夫婦には余りにも高額で、確保ができないからです。

住宅もわが国では需要と供給のバランスの上で規模と価格が決まります。そして、辛うじて大きなスペースに親と同居していた子供も戦後の教育の賜物か、親と同居を嫌う核家族化が一般的になり、バカ高な相続税のお陰で遺産は分割されてドンドン家は小さくなっています。

その相続税のため、今の年寄りどもは自分の稼いだ物は自分で使い切ろうと老体にムチ打って、海外旅行や国内旅行、ブランド品の購入にと浪費しています。

都会で子育てに理想的な家庭を持とうとしても、返済に一生かかるローンを組んで、しかもロクなスペースは確保することができません。金利も入れて4〜5千万する住宅を買っても人生が終わる頃には価値もなく引き継いでくれる子供にも相続税という重税と兄弟等分しなければならぬ遺産相続では残す方が罪なことになってしまいます。

日本は表面上は独裁国ではありませんが、特に戦後やっていることは戦前西洋の国々が植民地で住民を過酷な条件で搾取したよりも多くの金額を税金という形で搾取しているのです。

働きの者が報われない。裕福になるには不正もいとわない。正々堂々という言葉も今や死語になりつつあります。情けないことですが、お金さえ儲ければ幸せになれる。そしてセレブとして優越感に浸れると。

心ある若者はそのような価値観を今こそ捨てて、誇りある人生を歩み始めて欲しいと思います。